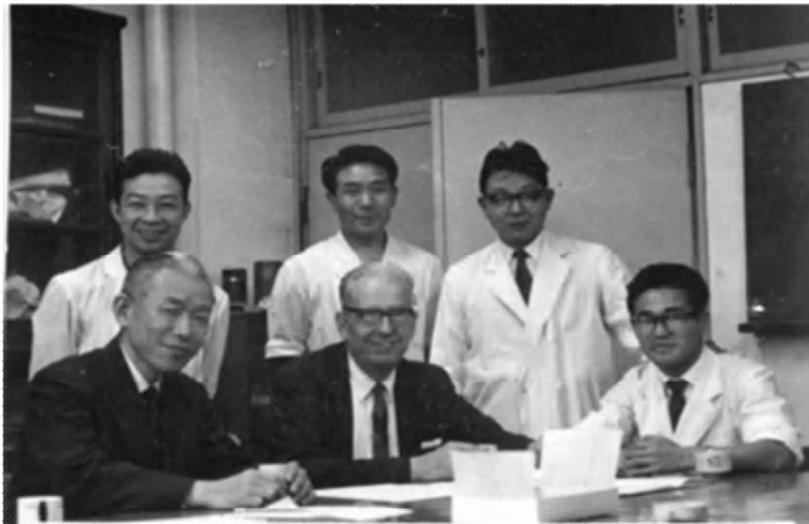


# 私の出会い

## 大学院生時代



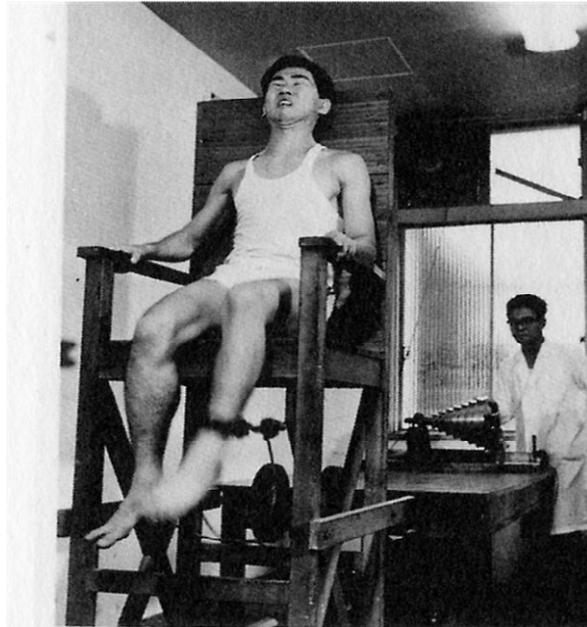
東大大学院・同期の桜  
当時、体育系大学院は東大にしか無かった。



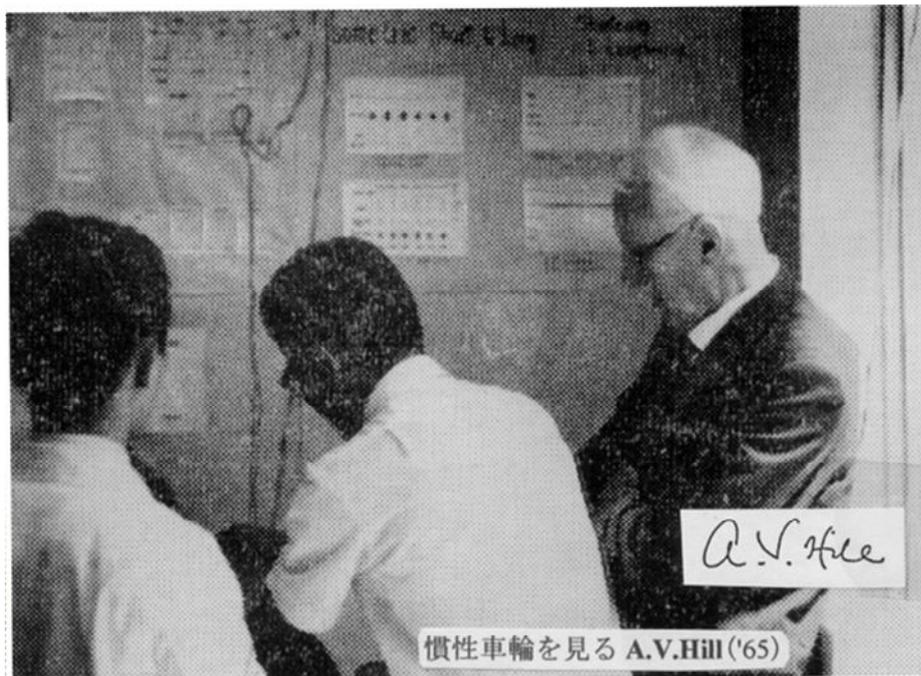
A.H Steinhaus と猪飼道夫先生  
後列左から 丹羽、石井、宮下、金子 (1963)



日女体大の山川純教授主催のトレッドミル  
第1号機サヨナラパーティー



膝伸展パワーの測定（被験者：進藤）



慣性車輪を見る A.V.Hill ('65)

ノーベル賞学者 A.V.Hill に慣性車輪を説明 (1965)

## 初めての留学



横浜の貨物船波止場にて（1966）  
（見送りの親族と市村操一君）

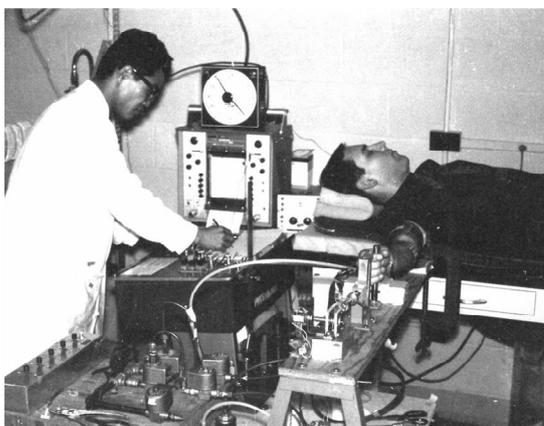


同船室の青沼君

## 貨物船で憧れのアメリカへ

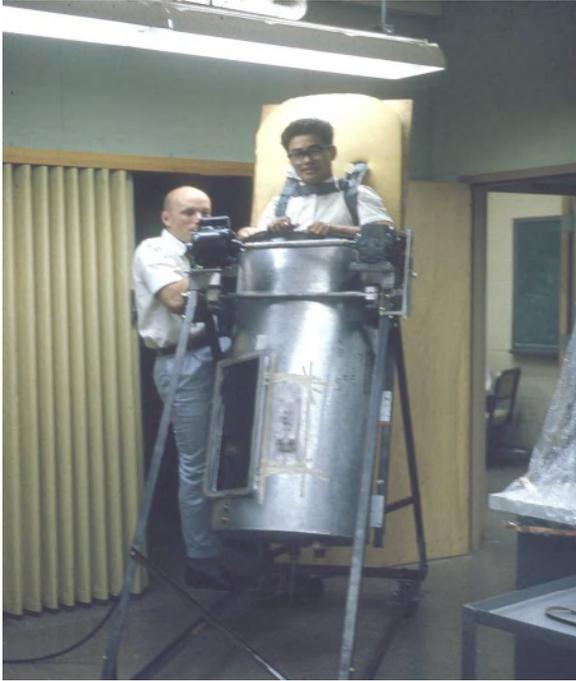


アメリカの留学の夢を叶えて頂いた  
恩人カールソン教授と（1966）



アメリカでは筋血流の日内変動  
（J. Appl. Physiol. 1968）  
と静脈へのトレーニング効果  
（J. Sports Med. 1969）を  
研究。  
帰国後はパワー研究に復帰した。

宇宙飛行士となったマスグレブ氏と宇宙模擬実験（1966）



Story Musgrave



宇宙へ6回飛ぶ（最多）  
初の宇宙船外活動



今は引退してフロリダに住む  
（1997）



ケンタッキー・レキシントンYMCA柔道部開設  
（2人がベトナム戦争で戦死）

金子4段の登場でケンタッキーが周辺3州の  
昇段試験本部となった（1966）

# 大阪体育大学



学生400名を相手のバイオメカニクス（当時キネシオロジー）講義

## 実験風景（1972頃）



トランポリン実験（小田君）



鉄人・豊岡示朗氏



バイオメカニクス研究室の仲間と月曜ミーティング（2001）



## 高齢者の歩行研究風景



(歩行者の左に新案のペースメーカー)



## 大阪体育大学 大学院



「体育を科学する会」の同窓会(1986)



第1回大学院入学式(1992)



大学院博士課程開設記念祝賀会にて…  
左から矢部、中野、浅見、北川、金子  
(2001)

## 『宇宙船内体操』

宇宙への夢は果てしなくつづく！



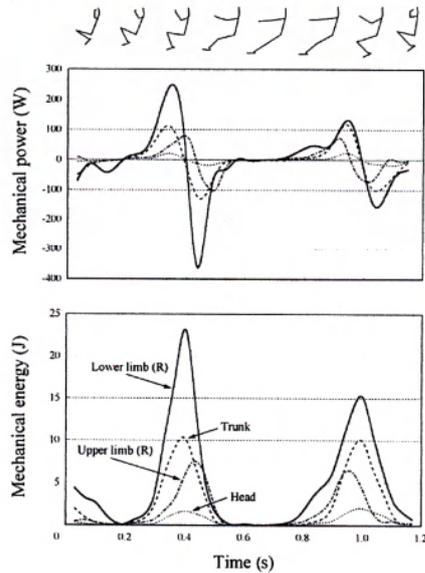
# 「宇宙船内体操」では急歩と同程度のエネルギーを消費する（2006）。

Appl. Physiol. Nutr. Metab. 31: 1-4 (2006)

## Energy expenditure while performing gymnastic-like motion in spacelab during spaceflight: case study

Masahiro Kaneko, Kazuki Miyatsuji, and Satoru Tanabe

Fig. 1. Mechanical energy changes during one cycle of gymnastic-like motion (cosmic exercise) in a spacelab, where (R) indicates the right limb facing the video camera.



NASAの奨学金でアメリカに留学（1966）。そこで宇宙飛行士となったマスグレイブ氏と出逢ってから30年後の論文。宇宙への夢は果てしなくつづく。



毛利衛宇宙飛行士

ゴルフを科学する！

体をクラブに合わせず、  
体にクラブを合わせ！  
(ゴルフダイジェスト 1986.7)



アマチュアゴルファー 金子



新宝塚カントリークラブ

DATE		1987年7月10日		COMPETITION		PLAYER		金子公府	
HOLE NO.	HDCP	METER			PAR	金子	田口	林谷	相澤
		BACK	REGULAR	LADYS					
1	11	471	458	443	5	8	9	10	—
2	13	346	314	290	4	4	4	4	—
3	7	436	432	400	5	8	8	8	—
4	15	339	328	294	4	6	9	8	—
5	3	392	375	320	4	2	6	8	—
6	17	137	123	120	3	3	3	3	—
7	5	377	367	292	4	5	7	7	—
8	1	376	364	282	4	5	4	5	—
9	9	227	218	157	3	3	5	4	—
OUT		3101	2979	2598	36	44	55	53	38
★歩行は早く、プレーは慎重に									
10	10	329	318	296	4	3	4	4	
11	8	167	160	135	3	2	7	4	
12	12	436	431	405	5	4	11	6	
13	16	322	248	245	4	5	6	5	
14	6	330	315	312	4	5	5	6	
15	2	546	494	420	5	5	6	7	
16	14	184	175	140	3	3	6	4	
17	4	371	356	338	4	4	5	6	
18	18	272	272	222	4	4	5	6	
IN		2957	2769	2513	36	36	55	48	
TOTAL		6058	5748	5111	72	80	110	101	
					HCP				
					NET				
ATTESTOR (同姓者署名)					APPROVAL (本人署名)				
田口良孝					金子公府				

## 野澤むつこプロ（修士論文）



ゴルフ連載  
(Kuzuha Manth)



キャリブレーション

### ゴルフ学

- ❖ スイングに肩こり治療効果
- ❖ 力を抜けば遠くに飛ぶ
- ❖ 殻竿（からさお）作用
- ❖ 脳の指令で「体が覚える」  
(産経新聞 1988.6)



鞭の会：左から田口、金子、矢部、福永（2000）



## 上原浩司投手の分析

### 上原の投球 肩と腰うまく利用

新人だった昨季、セ・リーグ投手部門のタイトルを総なめにした巨人・上原浩司投手(25)の投球フォームを分析したリポートが8日、奈良女子大で開かれる日本体育学会で発表される。

上原の母校、大体大の金子公宥(まさひろ)副学長(61)＝写真＝グループが、巨人入団前の昨年2月末、大体大野球部だった上原ら4投手を対象に動作分析したもので、上原のフォームは見た目と分析結果に大きな違いがあることが分かった。



大体大副学長がフ

り投げ選手らのフォームを分析しているが、上原は腰を軸にした動きが中々だった。

上原も目り、腰を巧みに球をしているが肩と腰が同時に左足が着いた直前まで、体が開きしている。それが力になるパワー源に球力の良さにも

上原は今季、大



「パワー&制球力」

腰と肩が同時回転！

ボールをリリースする直前まで、からだが開きを抑えて…

振るわな  
長は「実  
ているので日本  
は期待出来る」  
いる。

【相馬 卓司】



大阪体育大学卒業の上原浩司選手の投球フォームを分析する金子研究室のメンバー



## 国際交流



「フェアプレー」権威Mackintosh氏の講演通訳のあと万博講演散歩（1980）



福岡ユニバシアードのフィナーレで乾杯の音頭



後左から豊岡、金子、ボーク、淵本  
前左から穴倉、伊藤(章)

### Dr. G. Borg 講演会(1981)

主観的運動強度（ボークスケール）の考案者



通訳が演者の真意を問う



左2人目からD.H.Paterson, V.Dietz, G.A.Brooks, O.Bar-Or, Malylin Bar-Or, C.Nicol, P.V.Komi, R.J.Gregor)

『合同学会大会大阪』  
日本運動生理学会  
日本バイオメカニクス学会  
のバンケット（2000）

## アジア高齢者シンポジウム（2001）



左から、Ha (韓), Kim (韓), 金子, 趙 (中), 淵本, 木村, Zhai (マカオ)

## 友好！西安体育大学々



黄海教授



西安体育大学訪問  
(荒木、福田両氏と、1981)



左から周成之副学長、文 超学長

伊藤章、趙秋蓉教授、淵本隆文の各氏と



恩 人

ミラノ大学 (医) 留学 1945-1976  
マルガリア教授宅と娘 (4歳)



マルガリア教授宅にて、カバニア教授と (1975)



フィンランドのメジャー紙  
中央新聞(ケスキスオーマテイネン)  
1982.4.29  
ユバスキラ大学招聘教授

P.V.Komi 教授と (フィンランド中央新聞提供：1988)

恩 人

ミラノ大学 (医) 留学 1945-1976  
マルガリア教授宅と娘 (4歳)



マルガリア教授宅にて、カバニア教授と (1975)



フィンランドのメジャー紙  
中央新聞(ケスキスオーマテイネン)  
1982.4.29  
ユバスキラ大学招聘教授

P.V.Komi 教授と (フィンランド中央新聞提供：1988)



## ICPFR（国際体力研究会議）

### 国際体力研究会議シンポジウム '88大阪

国際体力研究会議（ICPFR）として初めてのアジア開催で、故加藤橋夫先生を大会会長、金子公宥を大会会長代行兼事務局長（ICPFR 理事）を務める。

高齢者、身障者、勤労者の体力問題を大きなテーマとして研究発表を行い TV ニュース、新聞等に大きく取り上げられる。

大阪体育大学スタッフを中心にシンポジウム運営が行われた国際シンポジウムでもあった。



O. Bar-Or 会長と



加藤橋夫大会会長を囲んで…左端は金子事務局長補佐で『古希のしおり』編集の藤田

## 南アフリカ・サファリパーク会議（1995）



# 国際バイオメカニクス学会

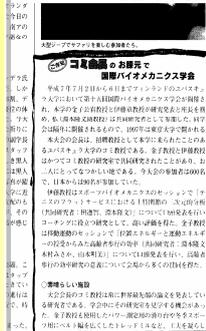


Waterloo, Canada, 1983



## 主な参加（発表と座長）

- 第 6回 1977.7 : デンマーク
- 第 7回 1979.9 : ポーランド
- 第 8回 1981.7 : 名古屋
- 第 9回 1983.8 : カナダ
- 第 10回 1985.6 : スウェーデン
- 第 11回 1987.6 : オランダ
- 第 12回 1989.6 : USA
- 第 13回 1991.12 : オーストラリア
- 第 14回 1993.7 : フランス
- 第 15回 1995.7 : フィンランド
- 第 16回 1997.8 : 東京
- 第 17回 1999.8 : カナダ





## ニュース特集

### 高齢者は、なぜ転倒しやすい！？



ころばないように気をつけていても、ころんでしまう。  
高齢者になると転倒しやすくなるのは、  
体勢を立て直す「復元力」がなくなるからです。

『いきいき』健康特集連載（1999.1月号）

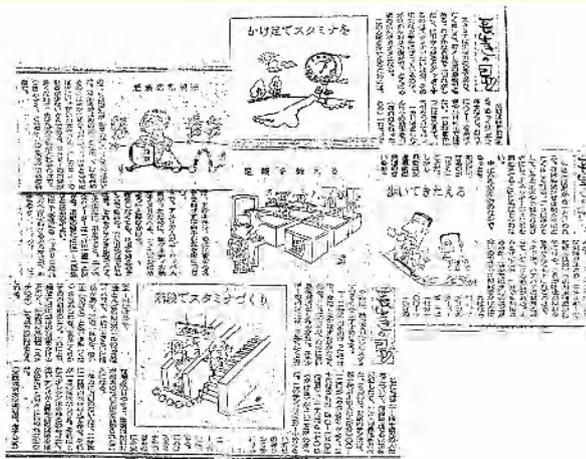
### 警笛から20数年 —子どもの体力—

毎日新聞連載（2002.10.29）

スポーツ・運動  
を楽しみ、体力  
をつけること！



### 『長生きのコツ』は今も昔も変わらない！？



#### 長生きのコツ

- ❖ 足腰を鍛える
- ❖ 歩いてきたえる
- ❖ かけ足でスタミナを
- ❖ 階段でスタミナづくり

サンケイ新聞連載  
（1973.8～1974.4）

長距離ランナー「特訓では育たぬ！」



毎日新聞連載 (1977.9.5)



ジョンソン対ルイスの対決に想う



1988

飯島選手『ロケットスタート秘話』



1990

女性の体力

どこまで伸びる女性の体力 読売新聞掲載 (1988.10.2)



からだ&ボディー 読売新聞掲載 (1989.11.18)

スポーツは性差を越えられるか 読売新聞掲載 (1989.4.22)



## TV番組から

『自転車の効用』民放TVで笑福亭仁鶴さんと



キャスト：妹尾和夫（右）



『生活ほっとモーニング』NHK（再放送後NHKライブラリィ）



私の原点

幼年～小学生時代



蕪山小学校奈古谷分校3年生 昭和23年(1948年)



原口澄枝先生(小6)



土屋萬雄先生(中3)

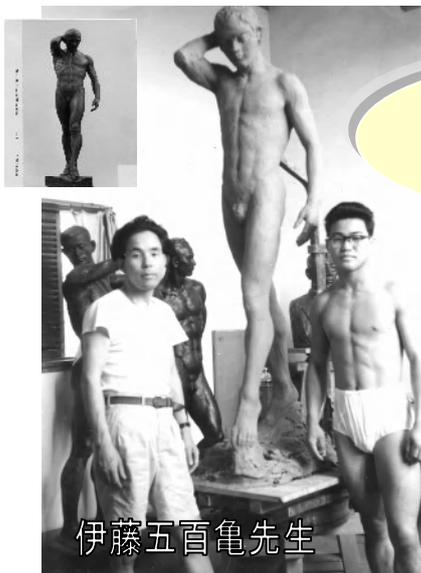




大学時代の恩人・龍 昌生先輩



東京教育大学体育心理学教室の同期生と柏原先生（金子はカメラマン）



伊藤五百亀先生

時にはモデルとして（大学2年）

高校生～  
大学生時代



高校では柔道  
1年時に3人組で静岡県大会優勝



東京教育大学柔道部の同期会